

## 令和6年度 第1回 函館市認知症初期集中支援チーム検討委員会 会議録（要旨）

- 開催日時 令和6年10月29日（火） 18:00～
- 開催場所 函館市総合福祉センター 2階 第1会議室
- 議 事
  - (1) 函館市認知症初期集中支援チームの活動状況について
  - (2) 「2024 世界アルツハイマー月間 in はこだて」について
  - (3) 次期委員の推薦について
  - (4) その他

### 出席状況

|      |  |
|------|--|
| 委 員  | 櫻井秀幸委員, 本間千恵委員, 阿部栄里子委員, 佐藤静委員 (副会長), 森山佳央里委員, 小林陽平委員, 吉田理花委員, 江刺家泰平委員, 渡部良仁委員 (会長), 福島久美子委員, 朝倉順子委員 (計11名)<br>欠席: 丹内諭委員 |
| 報道関係 |  |
| 事務局  | 黒田 育生 保健福祉部高齢福祉課長<br>萬矢 福子 保健福祉部高齢福祉課主査 (家族介護支援・認知症担当)<br>山本 紗佑里 保健福祉部高齢福祉課 (家族介護支援・認知症担当)                               |

### ○ 会議要旨

#### 開 会 議 事

- (1) 函館市認知症初期集中支援チームの活動状況について  
(山本) (資料1により説明)

#### (渡部会長)

ただ今の報告について、何か質問・意見等あるか。

#### (佐藤副会長)

今年度の事業対象2つ目のケースは認知症疾患医療センター受診につながったとのことだが、スムーズに受診できたのか。

#### (福島委員)

このケースに関わった当初、本人はどこも悪いところはないので病院に罹る必要はないと話していた。妹の心配と本人の年齢を踏まえて、健診目的での受診を促すと、その時は了承した。数日後、話したことを忘れていたため、「病院の方が家に来て、血圧とか測ってくれるみたい

「ただ、どうしますか?」と話す、訪問を快諾。後日阿部委員と初回訪問を実施し受診を促すと、「病院ってどこ?富田病院か。分かったよ。行くよ。」と話した。前日に明日は受診日であることを伝えに行った。受診当日の拒否はなかった。

この方は、十分な食事をとらず、やせ。妹は「生活保護費をパチンコや競輪で全て使ってしまうから、20日位何も食べなくても大丈夫。」と本人について話していた。妹は本人の家の隣に住んでおり、本人がうなっていたため、妹がどうしたのか聞くと、何も食べていなかった。兄妹の関係性はあまりよくない。生活保護受給者で、フードバンクは使えないが、食料支援のボランティア団体から協力を得て、1日、2日おきに食べ物を届けた。食べ物を持ってきてくれる人という印象が付き、また、同行した阿部委員は病院の人と分かり良い印象を持っていたことができた。

(佐藤副会長)

認知症初期集中支援チーム事業の対象者となった方は、すごく良い形で支援を受けている。以前はコロナの影響もあったと思うが、対象者になるのがなかなか難しく、件数が少ないのがもったいないと思っていた。対象者となれば、良い形で医療や介護の支援の調整を受けられる方がいるのではと思った。

(渡部会長)

他に、何か質問・意見等あるか。

(福島委員)

先程の続きになるが、病院スタッフが家に来てくれると、本人の病院に対するイメージがよくなり、早期に受診につなげやすくなる。通常であれば、病院は予約しても2か月、3か月待ちのため、その間に、支援困難な状況になってしまうこともある。

(佐藤副会長)

令和6年度は3件相談が来ているので、少しずつ件数も戻りつつある。

(渡部会長)

他に、何か質問・意見等あるか。なければ議事(2)「2024 世界アルツハイマー月間 in はこだて」について、事務局から説明願いたい。

(2)「2024 世界アルツハイマー月間 in はこだて」について

(山本) (資料2により説明)

(渡部会長)

ただ今の説明について、何か質問・意見等あるか。

(渡部会長)

40名が参加したということは、昨年度の蔦屋書店より良かったのではないかな。

(福島委員)

イベントの内容が変わったのと、モノづくり、体操で色々な方の協力があったことも要因にあると思う。モノづくりは町会の方、体操は看護学生が関わってくださった。看護学校は市内4校あるうち、3校が協力してくださった。終了後に学生と話をする時間があったが、「このようなイベントだけでなく、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座等、色々な場面で看護学生ボランティアとして、自分の学校のある地域だけでなく、市内どこでもタイミングが合えば参加します。」とっていただけた。学校の先生も来てくださり、「学生たちにもどんどん周知するので声がけください。」とっていただけた。アルツハイマー月間だけでなく、チームオレンジの活動の中に学生も参加していただけたらと思う。

(渡部会長)

ライトアップの日は、天气に恵まれた。同日 RUN 伴もあり、最終的に各チームが集合し一緒にライトアップセレモニーに参加されていた。土曜日開催も良かった。今後も色々な方に周知できれば良いと思う。

(渡部会長)

他に、何か質問・意見等あるか。なければ議事(3)次期委員の推薦について、事務局から説明願いたい。

議事

(3) 次期委員の推薦について

(山本) (説明)

(渡部会長)

ただ今の説明について、何か質問・意見等あるか。なければ議事(4)その他について、事務局から何かあるか。

(萬矢主査)

事務局からはございません。

(渡部会長)

最後に委員の皆様から、意見、質問等ないか。ないようなので終わりにしたい。

(萬矢主査)

以上を持って、令和6年度第1回認知症初期集中支援チーム検討委員会を終了する。